



# 白聖はくあ 第1号 令和6年4月9日発行



## 【2024年度 進路実現達成のために】

いよいよ新年度・新学期がスタートしました。この一年間を始めるにあたり、どのような目標を定めているのでしょうか。1年生は文字どおり右も左もわからない状況で、青高での生活に期待と不安を覚えていることと思われます。2年生は文型・理型へとクラス編成がなされ、いよいよ進路達成に向けての具体的な進路研究をする年度を迎えました。そして3年生は2025年度入試に向けての本格的な受験勉強の真っ只中に。新年度早々に進研4月記述模試の受験がありましたが、漫然と臨むのではなく、現時点での自身の到達度を把握して、今後克服すべき課題を確認するとともに、学習の指針にして欲しいものです。

どの学年も新たなクラス・科目・担当教員などなど、何かと変化が多く気ぜわしいのも事実ですが、そうした変化に柔軟に対応し、自分のペースをしっかりとつかむことが必要です。環境が変化した時、その変化に対応するには時間がかかるものです。ですから、不安なことや心配なことがあっても焦らないで、少しずつで十分ですので環境に慣れていきましょう。

年度初めの諸行事が一段落すれば、各クラスとも担任との個人面談が始まります。自分の進路目標や将来の夢について遠慮せずに語ってみましょう。面談に臨むにあたって、あるいはその後で、疑問や不安・迷いが生じたら遠慮無く進路指導室（2階職員室）に相談にきてください。進路指導部は担任と連携を取り、手厚くサポートしていきます。できるだけ具体的な、「突っ込んだ」実りある面談になるよう事前準備して臨むようにしましょう。

## 【進路指導部員紹介】

今年度も具体的な受験情報をこまめに発信していきたいと考えております。知りたい情報などがあたら遠慮なくご要望ください。

令和6年度進路指導部メンバー			
たまだ ひでのり 玉田 英徳 (主任)	理科	バレーボール部	
まつもと いくお 松本 郁夫 (副主任)	美術	美術部	
やまがた しげのぶ 山形 重信	地歴	卓球部	
おちあい ひろこ 落合 宏子	英語	ダンス同好会・水泳部	
おがさわら あきら 小笠原 輝	書道	書道部・サッカー部	
いわや けいしゅん 岩谷 圭峻	公民	サッカー部	

## 【令和6年度入試及び最近3年間入試結果】

R6.4.1版

区分	入試年度	R6 (74回生)	R5 (73回生)	R4 (72回生)
国立大学	合格数	147	159	155
公立大学	合格数	21	20	23
国公立大学合格数		168	179	178
私立大学	合格数	191	234	253
在籍数		230	274	278

大学名	入試年度	R6 (74回生)	R5 (73回生)	R4 (72回生)
釧路公立大				1
ほこだて未来大				1
札幌市立大				
青森県立保健大			2	2
青森公立大		1		3
岩手県立大				
宮城大		1	2	2
秋田公立美大				
秋田県立大			2	
国際教養大		1		1
高崎経済大		5	1	5
千葉保健医療大		1		
東京都立大		3	1	2
横浜国立大		2	4	1
新潟県立大		1		
都留文科大学		3	1	2
静岡県立大		1	1	2
長野大				
岐阜薬大				1
名古屋市立大				
大阪公立大			1	
兵庫県立大				
その他		2	5	
公立大学計		21	20	23

大学名	入試年度	R6 (74回生)	R5 (73回生)	R4 (72回生)
旭川医大				1
小樽商大				1
北海道大		3	7	4
帯広畜産大				
北教大札幌校		2		1
北教大函館校				3
北教大岩見沢校		1		
弘前大		53	43	47
岩手大		4	14	12
東北大		21	25	22
宮城教育大		1	7	4
秋田大		2	1	1
山形大		2	5	4
福島大		5	3	1
茨城大		5	4	5
茨波大		3	1	4
宇都宮大		5		4
群馬大		2		
埼玉大		8	3	5
千葉大		9	4	4
東京海洋大			2	
お茶の水女子大		1		1
電気通信大		1	2	1
東京大		2	1	3
東京医科歯科大			2	
東京外大			1	
東京学芸大		4	6	3
東京芸大				
東京工業大		1	1	1
東京農工大				
一橋大				
横浜国立大		2	3	5
長岡技術大				
新潟大		5	8	6
上越教育大				
山梨大				
金沢大			3	2
富山大		2	5	
福井大				1
信州大		1		2
静岡大				1
名古屋大			2	
京都大			2	1
大阪大				2
神戸大			1	
和歌山大				
広島大		1		
徳島大				
山九大				
九州大				
その他		3	3	3
国立大学計		147	159	155

大学名	入試年度	R6 (74回生)	R5 (73回生)	R4 (72回生)
青森大		4	3	2
青森中央学院大		2	4	2
岩手医大			2	5
東北学院大		10	10	22
東北福祉大		3	6	11
東北薬大		1	8	
自治医大		2	2	
青山学院大		4	3	2
学習院大		1		1
北里大		5	4	1
慶応大		3	3	5
国際基督教大				1
駒澤大		7	10	7
芝浦工大		4	3	5
上智大			3	
専修大		8	11	13
中央大		2	13	14
津田塾大		1		4
東海大		4	8	2
東京農大		4	7	9
東京理大		5	6	10
東洋大		6	4	10
日本大		6	7	3
日本女子大				
法政大		9	13	9
明治大		12	12	12
明治学院大		3	1	
立教大		3	2	6
早稲田大		2	10	17
同志社大			2	4
立命館大		3	3	3
その他		78	74	73
私立大学計		192	234	253

※国公立大学は一般選抜(前・中・後期)及び総合型・学校推薦型選抜、独自日程の合計

大学校	入試年度	R6 (74回生)	R5 (73回生)	R4 (72回生)
防衛医科大学校				
防衛大学校				1
大学校計				1

この三月に卒業した74回生の大学合格状況一覽です。74回生から1クラス減の6クラスとなりましたが、国立大学に147名、公立大学に21名、私立大学に191名が合格しました。最後まで第一志望校を諦めずに努力を重ねた末に勝ち取った素晴らしい結果となりました。特に74回生は例年よりも医学部医学科志望者が多かったこともあり、現役で国立大学に18名、私立大学に2名の合格で、「青高生は入試本番まで伸びる」という言葉通りの大健闘だったのでないでしょうか。

さらに詳しい統計・データは、4月下旬に刊行予定の『進路資料』でお知らせいたします。もうしばらくお待ちください。

## 【身につけて欲しい7つの習慣】

～ 進路実現は規則正しい生活習慣から始まる ～

### ① 提出物は必ず期限を守ろう。



提出物は提出して終わり。ではありません。提出してからが始まりです。提出物には必ず担当者がいます。担当者は全員が提出を完了しなければ、次の作業に入れません。もし自分が担当者だとしたら困ってしまいますよね。自分一人の問題ではなく、相手の時間を奪ってしまうことにもなります。提出期限までには必ず提出する習慣を身につけていきましょう。

### ② 用事があるときは朝のHRまでに伝えよう。



皆さんは毎日の始まりをどのように過ごしていますか？多くの人は朝のうちに、その日のざっくりとした日程を確認して、ほどよく予定を立てていることかと思えます。さて、相手のことを考えると朝のうちに伝えておくことでお願いされた側は予定を立てやすくなりますよね。また、書類作成や複数の分掌（学年・教務部・生徒指導部・事務部など）が絡んでくるとすぐには用意できません。急用なものでなければ、朝のうちに伝える習慣を身につけていきましょう。

### ③ 短期・中期・長期で計画を立てよう。



短期（1週間単位）・中期（1学期単位）・長期（1～2年単位）ごとに、何となくで構わないので先を見通して計画を立ててみましょう。その時に便利なものが、年間行事予定・月間行事予定やスケジュール帳・スケジュールアプリなどです。見通しや目標を立てることで、毎日の過ごし方にメリハリが出てきます。部活動・各教科の学習・プライベートな時間など大忙しの高校生だからこそ、ざっくりと計画を立てる習慣を身につけていきましょう。

### ④ 時間と約束を大切にしよう。



やるときはやる。休むときは休む。それぞれの時間をその時々に合わせて、優先順位をつけて大切に過ごすてください。また、人との約束は些細なことでも極力守りましょう。約束を守るということは社会に出てからも重要なことです。約束を守ることは他者を大切にすることです。「すみません」ではなく「ありがとう」が行き交う高校生活にしよう。

### ⑤ 最善策・次善策・譲歩策の3つを考えよう。



最善策（自分の中で最も良い策・案・予定）、次善策（最善策が成り立たない場合に、自分の中で2番目に良いと思う策・案・予定）、譲歩策（考え得る中で、自分の中で譲歩できる策・案・予定）の3つを考えよう。世の中すべてが自分の望み通り（最善策）になることはありません。そのときの状況や情勢によっては譲歩策になることも多々あります。大切なのは譲歩策をとった後にどのような行動・改善策をとるかです。人生とは、自分にとっての最適解を探ることの連続です。3つの策を考える習慣を身につけていきましょう。

### ⑥ 知人友人・家族・自分を大切にしよう。



自分の都合だけ考えて行動しているうちは、どれだけ年齢を重ねても未熟な人であると考えます。相手は何故そのような状況・状態なのか。表面上には見えてこなくても何かしら困った事情があるのではないかと。少しで構わないのでこのような視点を持ってください。相手の立場に立って考えられる人・背景には何があるのか本質を捉えて行動を取れる人こそが成熟した人だと思います。知人友人・家族・そして自分を大切にすることを身につけていきましょう。

### ⑦ 自分の頭で考えて行動し自分で責任をもとう。



当たり前のことですが、実は難しいことです。何かを考える時には最低限の知識が必要です。知識は多ければ多いほど物事を多面的・複合的に物事を考えることができます。また、その場の状況や条件によってどのように行動するかは変わってきます。そのときに大切になってくるのが過去の事例や先人たちの智慧です。過去の事例を知ることによって我々は自身の経験がなくとも追体験することができます。中には批判的に捉える問題もありますが、そのときに意識して欲しいことがあります。それは「相手を貶めることなく、批判と同時に批判以上の改善策と責任を持つこと」です。批判をすることは誰でもできます。しかしそれでは物事は解決しません。当事者意識を持って自分ならどうするか。責任ある立場の人が判断を下した背景には何があるのか。よく考えてみてください。俯瞰して物事を見つめ、自分の頭で考えて行動する習慣を身につけていきましょう。